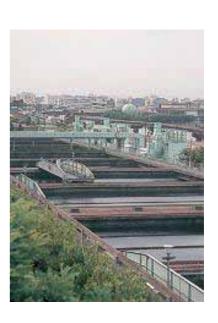
(2) バイオマス発電設備

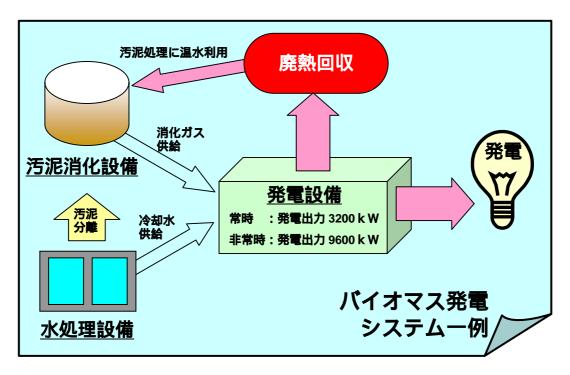
- 汚泥処理で発生する消化ガスを利用した発電設備 -

バイオマス発電設備は、汚泥処理過程で発生する未利用エネルギーである消化ガス (メタンガス)を燃料として利用します。また、発電設備からの廃熱を温水回収し汚泥処理に有効に利用されるシステムとなっております。

バイオマスエネルギ活用による導入効果

重油換算で年間**ドラム缶約 23,000 本**相当の化石燃料使用量の**削減**。即ち、**東京ドーム 290 個分**の広さの森林が吸収する量**(約4,800 ton/年)のCO₂を削減**できます。







高効率ガスエンジン発電装置

型 式:18V22AG 発電出力:3200kW×1基 燃 料:消化ガス(メタンガス)



デュアルフューエルガスターピン発電装置

型 式:CNTM-30C 発電出力:3200kW×3基(非常用含) 燃 料:消化ガス(メタンガス)/灯油